

## 自立活動（いこまタイム）学習指導案

生駒市立生駒小学校 特別支援学級担任

安田 有輝 泉谷 利恵子 白土 俊彦

平矢 幸子 福林 倭吹

河合 基弘 新井 賢太郎

### 1 単元名 「いこしょうアップデート 一大根 大作戦！」

### 2 単元の目標

- 活動を通じ、地域の人々と適切な言葉遣いでやり取りしたり、相手や場に応じて行動したりすることができる。 (知識及び技能)
- 野菜を販売するための方法を工夫することができる。 (思考力・判断力・表現力)
- 生駒小学校をよりよいものにしたいという目的意識をもち、意欲的に意見をだしたり、行動したりすることができる。 (主体的に取り組む態度)

### 3 単元について

#### (1) 教材観

いこまタイムの栽培活動では、野菜を育てることにより、「いろいろな野菜に興味・心をもつ」「野菜をお世話し、仕事をすることの楽しさや大変さを知る」「収穫の期待感を高めて食べる喜びや楽しさを感じられるようにする」ことをねらいとし、活動している。児童の中には、スーパーで商品として売られている野菜しか見たことのない児童も多く、それがどのような過程を経てできているのかも知らない。そこで高学年を中心に畑を耕して土作りから始め、全員で種や苗を植え、水やりや草引きのお世話をするといった、野菜の収穫に至るまでのプロセスを体験できるようにしている。その中で「こんな風に野菜ができるんだ」「収穫できた」「はやく食べたい」といった気づきや喜びを大切にしている。

本単元では、野菜の収穫に至るまでのプロセスだけでなく、商品としての販売も行い、販売者としての体験を通して、ねらいの中にある「仕事をすることの楽しさ、大変さを知る」ということをより充実させたい。さらに得た収入を使って目的のために活動するといった、社会としての経済循環も学ぶことで、社会の中での、自分の在り方や責任感、使命感を少しでも感じさせたい。

#### (2) 児童観

いこま学級（特別支援学級）は、全7学級あり、知的11名、情緒16名、病弱1名、弱視1名の全29名が在籍している。今年度より半数の授業をいこま「すみれ」、いこま「やまぶき」、いこま「わかくさ」の3つの教室でそれぞれ学習を行っている。

それぞれの児童は、各自の個別の指導計画に基づいて、交流学級といこま学級で学習している。交流学級では、学習支援と交流学級の児童との日常的な交流ができるように個別に支援しており、いこま学級では、一人ひとりの目標に合わせた個別の学習指導や自立活動（いこまタイム）をしている。

いこまタイムは、毎週火曜日の1,2時間目に設定している。1時間目は体育活動、2時間目は制作活動を取り入れ、個々の能力やコミュニケーション能力を育むことができるようにしている。また、ソーシャルスキルトレーニング、栽培活動なども取り入れている。一方、言葉使いや態度、協力して最後までやり遂げること、ルールや約束を守ることに課題を抱えている児童もいる。

### (3) 指導観

本単元の指導に当たっては、まず生駒小学校の現状の写真（あれている花壇・校舎の劣化した部分など）と校長先生からの動画を掲示し、学校が古くなってきているが改善・修繕するための予算がないことを知らせる。自分たちの学校をよりよくするためには、何ができるのかを具体的に話し合わせるが、実行するためには自分たちでお金を稼がないといけないということに気づかせる。そこから自分たちでお金を稼ぐ方法を考えさせ、野菜（大根）を売るという発想に繋げたい。

次に、より多くの大根を売るためには、どうすればいいかを学ばせる。まずどんな大根を育てれば良いのかは、JAの方をゲストティーチャーとして招き、プロの大根の育て方を学び、商品としての大根を育てる意欲や責任感を持たせたい。売り方については、自分たちで販売会のロールプレイを行い、反省点をあげさせる。反省点を克服するために実際の地元の八百屋さんに訪問し、プロの声掛け、値段設定や販売工夫について見学させる。その後、学んだことを活かし、本番の販売会に向けてのお店作りの準備をさせ、二度目のロールプレイを行う。一度目との比較をして、改善点を確認し、自信を持たせ、販売会に臨ませる。

そして、学んできたことを踏まえ、校舎内で大根の販売会を行う。販売会では、実際に保護者や教員に購入者となってもらい、リアリティをもって取り組ませたい。販売活動を通し、適切な声掛け、商品とお金のやりとり、働くことの楽しさ、大変さ、お金の重要性を感じさせる。

最後に、販売会の売り上げから、生駒小学校のために自分たちで何ができるかを改めて考えさせ、実行に移す。「よりよい学校のために」という目的意識のもと、そのために自分たちでお金を生み出し、学校に奉仕するといったサイクルを通して達成感や満足感を感じさせ、これからの活動にもつなげていきたい。

#### (4) ESD との関連

- ・本学習で働かせる ESD の視点（見方・考え方）

多様性・・・自分たちが過ごす生駒小学校には、これからも大切にしていきたい自然がいろいろある。

相互性・・・自分たちでお金を稼ぎ、そのお金で何かを買い・・・と経済は循環している。

責任性・・・売り物としての野菜を、みんなで協力して育てていく責任性

- ・本学習を通して育てたい ESD の資質・能力

**多面的・総合的に考える力（システムズ・シンキング）**

何かをするためにはお金が必要である。そのお金を稼ぐためには、多くの努力が必要になる。お金を稼いで、お金を使い、循環していくことが社会の仕組みである。

**他者と協力する態度**

売り物としての野菜を、ひとりではなく全員で役割を与えながら育てることは、自分一人の問題ではなくなる。

- ・本学習で変容を促す ESD の価値観

**世代間の公正を意識できる**

代々続いている、生駒小学校の自然は、次の世代へときちんと引き継がなければならない。

**世代内の公正を意識できる**

丁寧に育てた野菜は、適切な価格で取引される必要がある。

**自然環境、生態系の保全を重視する（生物多様性の重視）**

美しい生駒小学校の自然を大切に守っていくためには、自分たちができることを考える必要がある。

- ・達成が期待される SDG s

8 経済成長と雇用

15 陸上資源

16 平和・公正

#### 4 単元の評価規準

(ア) 知識及び技能	(イ) 思考力・判断力・表現力等	(ウ) 主体的に学習に取り組む態度
<p>① 学んだり、体験したりして獲得した知識を活かして、商品を販売することができる。</p> <p>② 地域の人々との関りで相手や場に応じて適切に声をかけたり、行動したりすることができる。</p>	<p>① 野菜の販売するための工夫を考えることができる。</p> <p>② 売り上げを伸ばすことができるような店づくりや声掛けを考え、表現することができる。</p>	<p>① 学校をより良いものにしたという目的意識をもち、意欲的に行動しようとしている。</p> <p>② 販売会で、野菜を売るために、自ら進んで声掛けをしたり、商品を薦めたりしている。</p>

#### 5 単元の指導計画（全 19 時間）

次	時	学習活動	○学習への支援	○評価・備考
1	1	○生駒小学校の現状を知る。	○生駒小の写真（荒れている花壇・劣化した校舎など）と、学校長からのメッセージ動画を用意し、課題を考えさせ、活動の目的意識を持たせる。	ウ-①
2	2	○ゲストティーチャー（JA）に大根の育て方を教わる。	○JA さんにプロの育て方を教わり、商品としての野菜を育てる意識を持たせる。	ア-② ウ-①
	3	○自分たちで大根の種をまいて育てる。	○種をまく位置など必要に応じて説明する。	ウ-①
	4	○販売リハーサルをするための準備をする。	○画用紙などの資材を用意しておき、大根の模型やお店をつくらせる。 ○具体物のイメージが持ちにくい児童には、タブレットで画像を見せる。	イ-① ウ-①
	5	○「販売リハーサル1」をする。	○実際に体験し、上手いかわからないことや、反省点を考えさせ、次時への目的意識を持たせる。	イ-① イ-② ウ-①

6 7	○地域にある八百屋さんを見学する。	○班ごとにそれぞれ見る観点をしぼり、より具体的に学べるようにする。 ○プロにインタビューさせ、売り上げを上げるため工夫だけでなく、働き手の気持ちや思いを感じさせる。	ア-② イ-① ウ-① イ-②
8 9 10 11	○自分たちのお店をつくる。	○前時の見学時の写真を掲示し、振り返れるようにする。 ○様々な資材を用意する。	ア-① イ-① イ-② ウ-①
12	○販売の工夫を確認し、考える。	○考えた意見を共有できるようにする。	ア-① イ-①
13	○「販売リハーサル2」を行う。	○一回目の活動と比較して。反省点、改善点を考えさせる。	ア-① イ-② ウ-①
14	○大根を収穫する。	○声掛けをし、商品として大事に扱うよう意識をさせる。	ウ-①
3 15 16	○八百屋さんを開き、大根を売る。	○事前に、保護者や教職員に連絡し、客として来てもらい、児童のモチベーションを高める。	ア-① ア-② イ-① イ-② ウ-① ウ-②
17	○売り上げから、お金の使い道を考える。	○必要に応じて、実践例などを示す。	ウ-①
18 19	○お金を使って、生駒小学校をよりよくする。	○販売会で得た収益で、活動内容を再検討する。	ウ-①



## ○本時のめあて

「生駒小学校をよりよくするにはどうすればいいか考えよう」

## ○本時の展開

	学習活動 ・ 予想される児童の反応	学習への支援	評価
導入	<p>○写真と動画を見て、生駒小学校の現状について、考えを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎の壁がはがれている。</li> <li>・花が少なく、雑草が多い。</li> <li>・遊具のペンキがはがれている。</li> </ul> <p>○本時のめあてを確認する。</p>	<p>・事前に撮った生駒小の校舎の写真と、校長先生からのメッセージ動画を見ながら、壁や天井に着目させて、修繕が必要なことと、予算がないことを知らせ考えさせる。</p>	ウー①
	<p>生駒小学校をよりよくするために自分たちで何ができるかを考え、実行するためには、どうすればいいかを考える。</p>		
展開	<p>○生駒小学校をよりよくするために、できることを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花を植える。</li> <li>・壁がはがれているところにペンキを塗る。</li> <li>・壊れているところを修理する。</li> </ul>	<p>・来年が創立150周年ということを受けて、受け継がれてきたバトンがあることに気づかせる。</p>	ウー①
	<p>○よりよくするために考えたことを実行するには、どうすればよいかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・募金を集める。</li> <li>・お金を稼ぐ。</li> </ul> <p>○自分たちができることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・募金の声掛けをする。</li> <li>・野菜を売ってお金を稼ぐ。</li> </ul>	<p>・考えたことを実行するためには、お金が必要になることに気づかせて、どうすればよいかを考えさせる。</p> <p>・いこまの畑で育てている野菜に気づかせ、野菜を使ってお金を稼ぐ方法を考えさせる。</p>	ウー①
まとめ	<p>○次時からの活動を知る。</p>	<p>・生駒小学校をよりよくするために、売り物としての野菜を育て販売し、お金を稼ぐ全体の流れを確認し、意欲と見通しを持たせる。</p>	ウー

6 本時案（2/19）

平矢 幸子

○本時のめあて

「大根の植え方と育て方を知る」

○本時の展開

	学習活動 ・ 予想される児童の反応	学習への支援	評価
導入	○本時のめあてを確認する。 ○JAの井上さんを紹介する。	・同じ地域の人が農業を通じて、生駒市の農業や、地域の幼稚園や小学校に栽培活動に協力してくれていることを知る。	アー②
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     大根の植え方と育て方を知る。                 </div>		アー②
	○JA井上さんから大根の育て方を教わる。  ○JA井上さんから育て方について質問する。 ・水やりはどれくらいしたらいいか。 ・雑草抜きは毎日するのか。 ・肥料はまくのはいつか。 ・間引きをする必要はあるのか。  ○野菜を育てるには、毎日水やりや草抜きなど手間暇をかけないといけないことに気づく。	・注意事項に気を付けて育てるように声をかける。 ・各グループに高学年はタブレットやワークシートに説明や畑の様子を記録させる。  ・今までの栽培活動を思い出して、質問ができるように促す。 ・各グループの高学年に育て方について記録させる。  ・収穫まで自分たちで育てることを意識させる。	
まとめ	○各グループで水やりや雑草抜きなどの当番を決める。 ○次時の活動を知る。	・当番活動で自分たちがいつに何をするのか確認し、忘れないように声をかける。	ウー①

○本時のめあて

「お店の工夫を考えよう」

○本時の展開

	学習活動 ・ 予想される児童の反応	学習への支援	評価
導入	<p>○前時の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野菜を売ることになった</li> <li>・ お店で売る</li> <li>・ 模型を作った</li> </ul> <p>○教師がお客役になり、模型を使ってお店を実際にやってみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ やり方がわからない</li> <li>・ どう声をかければいいのかわからない。</li> <li>・ 商品の並べ方がわからない。</li> <li>・ できない。</li> </ul>	<p>○お店を自分たちで行うことを再度確認する。</p> <p>○あえて見本ややり方を教えずに、児童が思うお店をやらせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 危ないことでなければなんでもよい。</li> <li>・ 「声掛け」「商品陳列」「値段設定」など必要なことは声掛けしていく。</li> </ul>	<p>ウ-①</p> <p>イ-① イ-②</p>
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>お店の工夫を考えよう。</p> </div> <p>○やってみて難しかったところを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 声のかけ方</li> <li>・ 値段のつけ方</li> </ul> <p>○難しかったところの改善点を考える。</p> <p>○自分たちで考えるだけでは思いつかないこともあることに気づく。</p>	<p>○難しい児童には声掛けした内容で、どうだったかを確認する。</p> <p>○実際の八百屋の写真を見せて、見学への意欲を高める。</p>	<p>イ-①</p> <p>イ-①</p> <p>ウ-①</p>
まとめ	<p>○八百屋さんに見学に行くことを知る。</p> <p>○八百屋さんで、見るポイントをクラスで決める。</p>	<p>○あらかじめ、教師側で各クラス見るポイントを決めておく。</p>	<p>ウ-①</p>



○本時のめあて

「発見したお店の工夫を出し合おう」

○本時の展開

	学習活動 ・ 予想される児童の反応	学習への支援	評価
導入	○八百屋さんでの見学を振り返る。 ・たくさんの野菜があった。 ・お客さんでにぎわっていた。	・時系列にそって、丁寧に振り返っていく。	イー①
<b>発見したお店の工夫を出し合おう</b>			
展開	○「お店の工夫大発見カード」に気づいたことを書き出して、交流する。 ・今日の特売の野菜は、値札が大きくて目立つようになっていた。 ・きちんと整理されて野菜が並べられていた。 ・お釣りを渡すときに間違いがないか、お客さんと一緒に確認していた。  ○友だちの意見を聞き、よりたくさんのに気づく。	・各グループに分かれてカードに記入していく。 ・1, 2年生は紙のカード、4年生以上はロイロノートに記入する。 ・かき方は、言葉でも文章でも絵でも良いことを伝える。 ・出た意見をグループ内で交流する。 ・かいたカードを全体で交流し、友だちの意見を知る。	イー① ウー①
まとめ	○次の時間の活動へどのようにつなげていくかを考える。 ・かわいいお店がいいな。 ・買い物しやすいように商品を並べたい。 ・元気よくお客さんに声をかけたいな。	・今日の発見を生かして、どんなお店を作りたいか意見を出し合う。	イー②

6 本時案 (12/19)

○本時のめあて

河合 基弘

「たくさん売するための工夫を考えよう」

○本時の展開

	学習活動 ・ 予想される児童の反応	学習への支援	評価
導入	<p>○前時の学習を思い出す。</p> <p>○本時のめあてを確認する。</p>	<p>・たくさん売ってお金を得たいことを確認する。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>たくさん売するための工夫を考えよう！</p> </div>			
展開	<p>○見学した店の工夫について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の野菜が前に置かれていた。</li> <li>・きれいに商品が並べられていた。</li> <li>・お客さんに来てもらうために、大きな声でよびこみをしていた。</li> <li>・お釣りに間違いがないかを確認し、お客さんに渡していた。</li> <li>・値札が大きく書かれていて見やすかった。</li> </ul> <p>○販売する野菜の値段について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店の大根よりも安い値段で売ろう。</li> <li>・値段が高すぎたら、あまり売れないね。</li> </ul> <p>○販売会での大根の値段を決定する。</p>	<p>・見学の様子の写真を掲示する。</p> <p>・自分が見つけたことをかいたカードやロイロノートを見るように促す。</p> <p>・出された意見をカードにかいて黒板にはる。</p> <p>・店で売られている大根を用意し、値段を知る。</p> <p>・販売する大根を見せる。</p> <p>・お客さんの立場に立って考えるように伝える。</p>	<p>アー①</p> <p>イー①</p> <p>イー②</p>
まとめ	<p>○次時の活動を伝える。</p>	<p>・次時の活動でリハーサルを行うことを伝える。</p>	

## ○本時のめあて

「工夫を活かして販売リハーサルを行おう」

## ○本時の展開

	学習活動・予想される児童の反応	学習への支援	評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時のふりかえりを行う。</li> <li>・商品の値段は・・・。</li> <li>・こんな声掛けがいいかな</li> <li>・お店でこんな風に並べていた。</li> <li>○本時のめあてを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学の写真を掲示し、活動をふり返りやすくする。</li> </ul>	ウ-①
工夫を活かして販売リハーサルを行おう			
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お店屋さんを開店するための準備をする。</li> <li>・値段はこのぐらいにしよう。</li> <li>・たくさん売れるといいな。</li> <li>○「販売リハーサル2」をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と協力しながら取り組むように声掛けする。</li> <li>・確認した工夫を意識するように声掛けする。</li> <li>・接客の声掛けを意識するように声掛けする。</li> </ul>	ア-① イ-②
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「販売リハーサル1」と今回を比較し、活動をふりかえる。</li> <li>・前よりも上手に接客できた。</li> <li>・大根を見やすく並べることができた。</li> <li>・やり方がわかり自信を持って取り組めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出てきた意見を板書し、全員で共有させる</li> <li>・上手くいった工夫、反省点を確認させる。</li> <li>・できたことを褒め、本番の販売会へ自信をつける。</li> </ul>	イ-②

○本時のめあて

「生駒小学校をよりよくするにはどうすればいいかまた考えよう」

○本時の展開

	学習活動 ・予想される児童の反応	学習への支援	評価
導入	<p>○大根販売会の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客さんが買って来て嬉しかった。</li> <li>・お客さんと話をするときに緊張した。</li> </ul> <p>○収益を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いっぱいもうかった。</li> <li>・大金持ちだ。</li> </ul> <p>○本時のめあてを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を思い出させて、先生方の感想も紹介しながら発言を促す。</li> <li>・模型のお金で実感を持たせる。</li> <li>・自分たちの頑張りを確かめ合わせる。</li> </ul>	ウー①
生駒小学校をよりよくするにはどうすればいいのかまた考えよう			
展開	<p>○収益の使い方の確認と再検討をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっぱり花を植える。</li> <li>・ペンキを塗る。</li> <li>・タブレットで調べたい。</li> </ul> <p>○自分たちでできそうな使い方を決める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に考えた自分たちができることを思い出させる。</li> <li>・改めて自分たちにできることを考えさせる。</li> <li>・それぞれの値段を比較検討させる。</li> <li>・調べ方を伝える。</li> <li>・花の苗は、千円～2千円。</li> <li>・ペンキは、水性を勧める。</li> <li>・1つに決めることにこだわらず、可能ならば2つでも良いことを伝える。</li> </ul>	ウー①
まとめ	○本時の振り返りと次時の見通しを知る。	・決まった使い方を尊重し、実行する見通しを伝える。	ウー①